

全建発第27-192号
平成27年10月15日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 松 田 芳 夫

第31回ヨーロッパ公共施設調査の参加者募集について

謹啓 本協会事業については格別のご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、研修事業の一環として、標記公共施設調査団の派遣を毎年実施しております。

今年は特に、アウトバーンの維持管理、複合交通施策をテーマに調査することとしております。

つきましては、別紙要領により、標記調査の参加者募集を行いますので、多くのご参加をいただきますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、申込期限は12月11日（金）としております。お早めにお申し込みいただきますようお願いいたします。

敬具

※この募集案内（申込用紙）をダウンロードできます。

全建のHP

<http://www.zenken.com/> バーナー「第31回ヨーロッパ公共施設調査」をクリック

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 下野、戸村
TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640
Mail kensyu@zenken.com

第31回ヨーロッパ公共施設調査参加募集要領

1. 目的

本協会ではヨーロッパ公共施設調査団を編成し、欧州各地の訪問調査を行っています。

これは、欧州における多様な建設施策の視察により、参加者の技術や建設事業に対する視野を広げ社会資本整備に関する総合的な知識を養い、今後の建設技術及び事業の伸展と地域行政に寄与することを目的としています。

欧州諸国の各都市は、自然環境に恵まれ固有の歴史と文化を有し、これらを生かしながら都市環境や生活環境の保全、景観の創出などを行っている建設行政の先進的地域です。

今回は、主なテーマとして「アウトパーンの維持管理、複合交通施策」を取り上げ、ドイツ（ドイツ連邦交通・デジタルインフラ省）、ドイツ（フライブルグ市）を訪問し調査するとともに、「セーヌ川左岸の再整備」フランス（パリ市）など、主要都市について現地視察を行います。

2. 派遣人員並びに構成

① 人数	20名
② 構成	
団長	1名（本協会で選定）
副団長	1名（"）

3. 調査の時期 平成28年1月23日（土）～30日（土） 8日間

4. 調査先 訪問国：ドイツ・フランス 2カ国

5. 調査費用（燃油付加運賃を含む）

正会員、特別会員、賛助会員	1人当たり	498,000円
非会員	1人当たり	548,000円

<上記費用に含まれるもの>

- 航空機……エコノミー・クラス運賃
(燃料付加運賃を含む)
- バス・列車……各都市間、市内視察等の専用バス料金
- 公式訪問時の通訳、送迎ガイド等料金
- ホテル……ホテル2人部屋宿泊料金（一部のホテルにはバスタブなし）
- 食事（機内食を除く）……朝6回、昼5回、夕2回
- 税金・チップ等……団体行動中のもの
- 日本国内空港施設使用料、現地空港税
- 保険料……1人当たり最高3,000万円（死亡・後遺障害のみ）
(免責事項は損害保険会社の約款のとおり)
- その他の経費

<上記に含まれないもの>

- 23kg以上の超過手荷物料金(欧州内移動分を除く)
- 飲食代、通信費、クリーニング代等の個人的性質の費用
- 任意の旅行保険料金
- 天災等不可抗力の事由によって生じた費用
- 関税・物品税などの税金
- 上記費用以外の渡航手続料金
- 出発前の説明会のための旅費
- 一人部屋追加代金（ご希望の方には42,000円UPで承ります）
(申し込み後の手配のため、お取り扱い出来ない場合もあります)

参加者が最少催行人員（10名）に満たない場合や不測の事態が発生した場合（または、発生の恐れがある場合）は、調査団を催行しない場合があります。また、費用は10月現在のものであり、航空運賃（燃油付加運賃）の値上げ及び著しい物価の上昇等があった場合は変更することもあります。

6. 申込期限（締切日）

平成27年12月11日（金）

（決裁等の事由から申込期限に間に合わない場合は、事前にお問合せ下さい。）

7. 申 込 先 (申込書の送付先)

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 下野・戸村宛

〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-1-13 ヒューリック赤坂ビル7階

TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640

E-Mail kensyu@zenken.com

※送金先は、本協会委託旅行会社 西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京団体支店の銀行口座 (P6 参照) となりますのでご注意ください。

8. 公式訪問・訪問都市の視察調査一覧表

月日	国名	訪問先	調査内容
1/25 (月)	ドイツ	公式訪問 「ドイツ連邦交通・デジタルインフラ省 (BMVI)」 ベルリン	アウトバーンの維持管理
1/27 (水)	ドイツ	公式訪問 「フライブルグ市」	複合交通施策
1/28 (木)	フランス	訪問調査 「セーヌ川左岸の再整備」 パリ市	インフラストックの再活用

〔全建の調査団に参加して〕

訪問各機関において心温まる歓迎を受け懇切丁寧な説明や案内をしていただきました。調査団を受け入れていただいた各機関の関係者に心からお礼申し上げます。ミヨー高架橋の桁内部の視察など、土木技術者として極めて貴重な経験ができ思い出に残る視察になったと思います。(第30回参加者)

訪問先で世界最長トンネル、世界一高い橋梁と大規模な構造物の最新状況等について、現地を担当されている技術者の方々から、施工技術、安全及び管理について直接お話しを聞くことができ大変有意義な調査でした。また、訪問先に向かう途中の移動でも各種構造物や街並みを視察する機会もあり、貴重な様々な体験をすることが出来ました。機会があれば再度調査に参加したいと思います。(第29回参加者)

8-1 公式訪問の概要

○アウトバーン ドイツ連邦交通・デジタル インフラ省 [BMVI] (ドイツ)

アウトバーンは、交通量の増加と経済成長に伴い、発展を続けてきた高速道路網である。

その延長は、1万2,718km (2009年時点) に及びドイツ国内を走る全道路の総距離23kmの5.5%に過ぎないが、交通量は全体の33%に及ぶ。

こうした中、幹線道路であるアウトバーンやその他関連施設の拡張や維持管理等がますます重要になってきている。

今回は、ドイツ連邦交通・デジタル インフラ省を訪問し、アウトバーンの維持管理の現状について視察調査を行う。



アウトバーン



公式訪問の様子

○複合交通施策 フライブルグ市 (ドイツ)

フライブルグ市では、中央駅に隣接して大規模な駐輪場を活用した「複合交通ステーション・モビレ」が設置されており、鉄道、路面電車といった公共交通機関との連携や、カーシェアリングとの連携が図られている。

そこで、フライブルグ市の複合交通施設「モビレ」を視察するとともに、特に、駐輪場の整備や自転車道の整備などについて訪問調査を行う。



8-2 訪問調査の概要

○セヌ川左岸の再整備 パリ市（フランス）

パリ市内セヌ川左岸では、整備後のインフラの魅力を引き出すため、「ベルージュ・ド・セヌ」（2013年6月完成）といった再整備が行われている。

これは、左岸堤外地に遊歩道、公園、遊具や仮設を基本としたレストラン、スポーツ施設、舞台、展覧会場を整備し、市民が喜ぶ水辺の憩いの場を整備している。

このような、市民や社会がインフラストックを楽しむ取り組みについて調査する。



8-3 「テーマ」を持った独自調査及び訪問都市内の視察について

(1) 「テーマ」を持った独自調査

視察行程中、パリ市内（フランス）において、「テーマ」を持った独自調査の時間を設けております。各自でテーマを設定し、独自で調査をしていただきます。

参考までに、次の調査テーマが考えられます。

- ①道路標識等の表示方法、路上駐車対策
- ②公共交通機関のシステム
- ③道路照明など道路付属物やストリートファニチャー、道路植栽の状況
- ④都市河川と親水空間、都市公園・広場・緑地の状況
- ⑤公共施設のバリアフリー対策
- ⑥都市景観、街並み景観、公共建造物の色彩、屋外広告物の状況
- ⑦歴史的文化施設の保存、公開、管理など

(2) 訪問都市内の視察

また、下記の各都市では、市内視察を予定しています。専用車にて都市の要所をご案内し、その都市の特徴などについてご説明します。上記の「テーマ」を持った独自調査にも参考となります。

○市内視察の主な都市

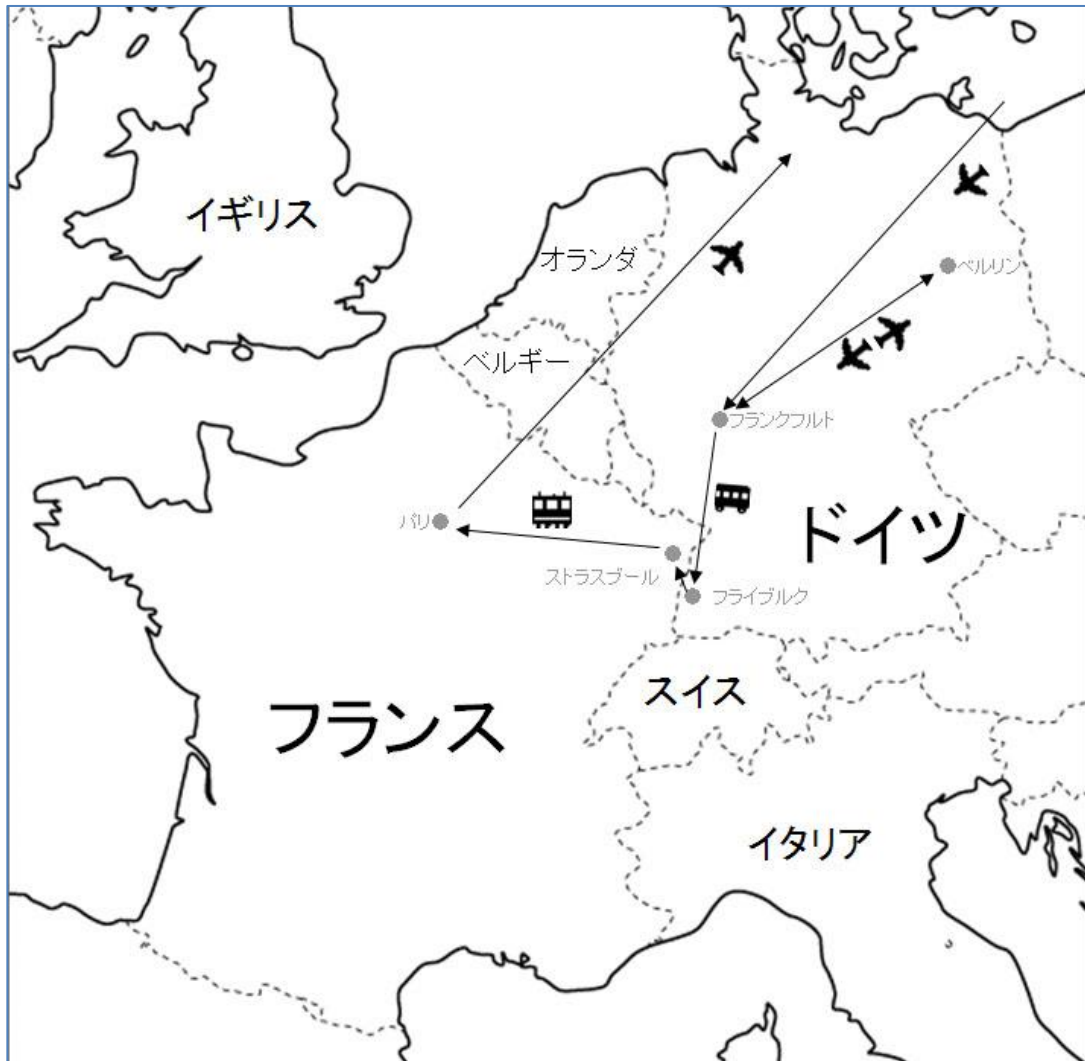
- ・ベルリン（ドイツ）
- ・フライブルグ（ドイツ）
- ・ストラスブール（フランス）
- ・パリ（フランス）

9. 第31回ヨーロッパ公共施設調査団日程表

日時	都市名	時刻	交通機関	スケジュール	食事
2016年 1月23日 (土)	東京発 乗り継ぎ ベルリン着	午前 夜	航空機 専用車	空路ヨーロッパ内乗継 ベルリンへ 到着後、ホテルへ ＜ベルリン泊＞	昼：機内 夕：○ (軽食)
1月24日 (日)	ベルリン	終日	専用車	ベルリン市内視察 ＜ベルリン泊＞	朝：ホテル 昼：○ 夕：×
1月25日 (月)	ベルリン ベルリン発 フランクフルト着 フライブルク	午前 または 午後 夕 夜	専用車 航空機 専用車	公式訪問① 「ドイツ連邦交通・デジタル インフラ省【BMVI】」 【アウトバーンの維持管理】 空路にてフランクフルトへ 到着後、ホテルへ ＜フライブルク泊＞	朝：ホテル 昼：○ 夕：○
1月26日 (火)	フライブルク	午前 午後	専用車 各自	フライブルク市内視察 テーマを持った独自調査 ＜フライブルク泊＞	朝：ホテル 昼：○ 夕：×
1月27日 (水)	フライブルク ストラスブール発 パリ着	午前 夕 夜	専用車 列車 専用車	公式訪問② 「フライブルク市」 【複合交通施策】 鉄道にてパリへ 到着後、ホテルへ ＜パリ泊＞	朝：ホテル 昼：○ 夕：×
1月28日 (木)	パリ	午前 午後	公共 交通機関 各自	視察調査 「セーヌ川左岸の再整備」 【インフラストックの再活用】 テーマを持った独自調査 ＜パリ泊＞	朝：ホテル 昼：○ 夕：×
1月29日 (金)	パリ パリ発	午前 午後	各自 専用車	テーマを持った独自調査 空港へ 空路にて（乗り継ぎ） 帰国の途へ ＜機内泊＞	朝：ホテル 昼：×
1月30日 (土)	東京着	午後		到着後、解散	昼：機内

※上記日程は、記載現在の予定であり、今後変更になる場合があります。

10. 第31回ヨーロッパ公共施設調査団行程図



11. 申込金 1人当たり100,000円を申込みと同時に払い込み下さい。

12. 振込銀行 三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店 普通預金 口座1015114
西鉄旅行(株)
※送金先は、本協会委託旅行会社 西鉄旅行(株)となります

13. 調査費用の残金について

申込金100,000円を除く残額は、出発までに前記振込銀行宛お振り込み下さい。

14. 取消し

取消しの場合は、次の取消料がかかりますのでご注意ください。

適 用	取 消 料
参加申込日～出発日より31日前まで (27年12月23日まで)	所要実費 (3万円位)
出発日の30日前より出発日の3日前まで (27年12月24日～28年1月20日)	調査費用の 20%
出発日の前々日～前日 (28年1月21日～1月22日)	〃 50%
無連絡不参加及び出発後の取消しの場合 (28年1月23日以降)	〃 100%

15. パスポートの取得について

調査団の催行が決定の後、パスポートをお持ちでない方はパスポートを取得していただくことになります。

パスポート取得の申請手続きには、下記の①～③の書類が必要となります。一式を揃え、居住（現住所）の都道府県などの手続きを取り扱う旅券担当部署に申請し、取得して下さい。

なお、出発日の約1カ月前（12月22日（水））までにご用意下さい。

- ①戸籍抄本 1通（6ヵ月以内のもの）
- ②住民票 本籍地のはいったもの1通（6ヵ月以内のもの）
- ③写 真 パスポート用1枚（3ヵ月以内、正面、上半身バックが無地、脱帽4.5cm×3.5cmのもの。早撮り写真は使用できません。）
- ④本人確認書類 運転免許証など

パスポートを取得する場合、次の費用がかかります。

- ①旅券印紙代…………… 9,000円（5年）、14,000円（10年）
- ②旅券収入証紙…………… 2,000円（5年）、2,000円（10年）
- ③旅券申請書類作成代行手数料… 3,780円（旅行代理店に依頼した場合、
交通費別途）

訪問国の入国に際してパスポートの残存期間の条件がありますので、注意して下さい。

- | | |
|-------------|------------------|
| (国 名) | (パスポートの残存期間) |
| ・ドイツ …………… | ドイツ出国時、3ヵ月以上が必要 |
| ・フランス …………… | フランス出国時、3ヵ月以上が必要 |
- *上記の残存期間条件は普通旅券の場合のものです。

パスポートに関する問い合わせは本協会委託旅行会社（別記）にして下さい。

16. 保 険

①本調査団では次の保険に加入いたします。

1人当たり最高3,000万円（死亡・後遺障害のみ）

（免責事項は傷害保険会社の約款のとおり）

②救援者・治療用保険については、必ず個人で加入して下さい。

17. 備 考

①出発約10日前に協会会議室において結団式を兼ねた視察説明会を開催し、日程・保険等の詳細な説明をします。

②この募集案内についてのお問い合わせ先は、次のとおりです。

(一社)全日本建設技術協会 事業課 下野、戸村

TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640

③この募集案内(申込用紙)を電子ファイルでダウンロードできます。

全建のHP

<http://www.zenken.com/> バーナー「第31回ヨーロッパ公共施設調査」をクリック

④渡航手続のご案内先は、次のとおりです。

本協会委託旅行会社

西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京団体支店

〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階)

全建デスク 担当: 林

TEL 03(6742)0324 FAX 03(6742)0328

平成 年 月 日

(一社) 全日本建設技術協会 宛

本協会委託旅行会社
(西鉄旅行㈱ 首都圏営業部 東京団体支店 宛)

協会名 _____ 印
(特別会員名、賛助会員責任者職・氏名)

第31回ヨーロッパ公共施設調査団参加申込書

1. 氏名 (ふりがな) (英 文)	(男・女)
	* 英文も必ず記入して下さい
2. 生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
3. 所 属 役職名ま で必ず記 入のこと (英 文) (勤務先住所)	所属及び役職名を必ず記入して下さい
	TEL FAX
	E-Mail * 英文も必ず記入して下さい
	(〒 -)
4. 現住所 (ふりがな)	(〒 -) TEL FAX
5. 会員の区分	1. 正会員 2. 特別会員 3. 賛助会員 4. 非会員
6. 海外渡航歴	1. 回数 回 2. 主な渡航先 (国名:)
7. パスポート の有無	現在所有のパスポート (有・無・申請中)
8. 旅券番号及 び発行年月日	(旅券番号) (発行年月日)
9. 費用納入方法	1. 一括納入 (申込金を除く) 2. 分割納入 (申込金を除く)
10. 留守中連絡先	(住所) (氏名) TEL
11. 出張の形態	1. 公務出張 2. 職務専念義務免除 3. 休暇
12. 出張費用負担	1. 公費 2. 一部公費 (%) 3. 協会等 4. 個人
13. タバコ	1. 吸う 2. 吸わない
14. その他(一人部屋の希望等)	

※申込書に記載された個人情報については、本調査団実施運営に係る範囲でのみ使用することとします。

※申込にあたっては、上記1～13の項目は必ず記入して下さい。

※氏名・職名の英文は、予め公式訪問先に渡す「調査団リスト」を作成するために必要です。
必ずご記入下さい。